



2022年2月17日

## 尾道造酢株式会社による 「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」のご利用について

株式会社広島銀行(頭取 部谷 俊雄)では、「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」を通じて、尾道造酢株式会社(本社:広島県尾道市、代表取締役 神田 千賀子)が SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

## 【企業概要】

|            |   |
|------------|---|
| 会社名        | 尾道造酢株式会社  |
| 所在地        | 広島県尾道市久保1丁目5番2号   |
| 代表者        | 神田 千賀子  |
| 業種         | 食酢製造業   |
| 事業内容等      | 食酢製造、食酢小売   |
| SDGs への取組み | 「捨てていたものを再利用し、新しいものを造り出す」<br>橙を搾った後の皮からもお酢ができるようになりました。<br>「酢」といっても、様々な原料から酢はできています。地元の農産品を使用したいちじく酢、柿酢、ぶどう酢、トマト酢、パパイヤ酢など。<br>今後も、地域の皆さまとともに成長する企業として地元の農産品を大切に、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。 |

※尾道造酢の「SDGs 宣言」および「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」の概要は別紙をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGs への取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】  
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。  
持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社 広島銀行 法人企画部  
TEL (082)247-5151 (代表)



# 尾道造酢株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年2月17日  
尾道造酢株式会社  
代表取締役 神田 千賀子

## 当社のSDGsへの貢献

### 酢ひとすじ430余年、感謝とともに

1582年の創業以来、尾道の温暖な気候と良質な水により造り続けている「酢」を通して、地域の皆様の健康と豊かな暮らしの実現に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・ 県立総合技術研究所食品工業技術センターとの連携による果実の皮を使用した新商品の開発
- ・ 商品化が困難な果実の利用など資源ロスに向けた取組み
- ・ 品質管理徹底やクレーム対応にかかる各種マニュアルの整備



### だれもが働きやすい職場作り

ハラスメントの禁止や、仕事と家庭の両立を支援する制度や人材育成制度の充実、従業員の心身の健康管理の徹底を通じて、働きやすい職場づくりを目指します。

【主な取組み】

- ・ 就業規則へのハラスメント禁止の明記
- ・ 介護・看護・育児休暇制度や短時間勤務制度の導入
- ・ 年1回の健康診断とメンタルヘルスの維持・増強に向けた医師によるフォロー体制の整備



### 環境への配慮

地域に根ざして、地域とともに成長してきた企業として、環境に配慮した事業活動を行い、環境保全と住み続けられる街づくりに貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・ 仕入時の運送にかかるCO2排出削減に向けて広島県産や尾道産を中心とした原材料使用の徹底
- ・ 3R (リデュース、リユース、リサイクル) の実践



### 社会・地域貢献

地元志向にもとづく地域活性化に繋がる取組みにより、豊かで持続可能な地域社会の形成に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・ 地元人材の積極採用
- ・ 地域の清掃活動への参加、地元の祭りへの寄付
- ・ 地元の原材料を使用した商品提供



### SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの(2015年9月に国連で採択)。2030年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGsを実現するための役割を担っている。

## 「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」について

## ○特長

- ・経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート\*により、企業のSDGsへの取組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果をフィードバックします。

※チェックシートの作成について、地元企業のSDGsへの取組み促進の主旨に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社およびMS&ADインターリスク総研株式会社に協力いただいています。

- ・対外PR支援として、各社専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページへの掲載等に使用可能なデータにてご提供いたします。

## ○サービス概要

|        |   |
|--------|---|
| 取 扱 店  | 全店  |
| 対象となる方 | 当行と預金取引のある法人のお客さま   |
| サービス内容 | <p>SDGsへの取組み状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <p><b>【取組み状況の確認と必要対応事項の整理】</b><br/>         経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したチェックシート（5分野35項目）により、企業のSDGsへの取組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元<br/> <small>※チェックシート開発協力：三井住友海上火災保険㈱、MS&amp;ADインターリスク総研㈱</small></p> <p><b>【対外PR支援】</b><br/>         専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページの掲載等に使用可能なデータにて提供</p> <p><b>【その他】</b><br/>         希望に応じ、当行からニュースリリースを実施</p> |
| 利用手数料  | 110,000円（消費税込）  |